

## 冬休み

### ● いとことの再会

私は、冬休みにアイダホ州のコールドレインに行ってきました。私のいとことその家族に再会するためです。彼らが最後に日本に帰ってきたのは、今から3年前の2012年です。久しぶりの再会とあって、とてもワクワクしました。

いとこは、アメリカ人と日本人のハーフで、4歳の時にアメリカに移り住みました。そのため、第一言語は英語です。日本語は、話すのは苦手ですが、日常会話であれば理解することはできます。それは、彼らの日常会話はいつも日本語と英語が混ざっていて、日頃から日本語を聞いているからです。私がアメリカに行きたいと思ったきっかけは、このいとこでした。3年前にいとこが来日した際、私は、ほとんど英語を話すことができませんでした。言いたいことを伝えきれずに彼は帰国してしまいました。これは私にとって苦い経験でした。いとこ英語で会話をしたいという気持ちが高じて、英語を学ぶためにアメリカに行きたいと思うようになりました。今回、いとこ英語で十分にやりとりすることができ、その夢が叶いました。私にとって毎日が幸せな時間でした。まだまだ流暢な英語とは言えないものの、夢が叶ったことは最高の出来事でした。

12月24日、コールドレインでは積雪が40センチを超えていました。見たことのない積雪の量。こんなにたくさん雪があれば、特大の雪だるまを作れそうと思うのと同時に、毎日の除雪作業は大変だろうと感じました。

12月25日、アイダホ州の名前が入っている帽子をクリスマスプレゼントとしていただきました。プレゼントを頂けるとは思っていなかったのですが、ビックサプライズでした。朝から幸せな気持ちになりました。夕方は、おじ



コールドレインの積雪

さんのお兄さんのお宅にお邪魔して、一緒に夕食を食べました。プライムリブというとてもおいしいお肉をいただきました。ここでの基本的な料理は、プライムリムやターキーがメインディッシュで、マッシュポテト・パン・芽キャベツ・その他サラダが一般的な料理です。ターキーはおじさんの手作りです。

12月26日、私といとこ、いとこの友達とそり滑りをしました。滑り降りるのはあっという間でした。初めての体験でしたが、そり滑りは思っていたよりも楽しく、ウインタース



スポーツに興味を持ちました。そして、丘を登っていくのが思っていた以上に大変でした。

12月27日、私とおじさんといとこでシューティングをしました。これも初めての体験でした。とんでいるfrisbeeを狙い撃つゲームです。銃の扱い方が難しかったです。重量があるのと、引き金を引いた後の衝撃で狙いがずれて

### シューティング

てしまいます。本物の銃の恐ろしさを知りました。私個人的には、銃をスポーツとして使用するのに反対です。彼らは銃の扱いに慣れていますが、危険なものであるという意識が薄れてしまう可能性があるからです。

12月29日、いとこ、いとこの友達とゲームセンターへ行きました。ボーリングやゲームをしました。日本でも定番の遊びですが、初めて会った人とでも楽しく過ごせることはアメリカ人のすごいところだと思います。本当にフレンドリーな友達でした。12月30日。コールドレイク湖のイルミネーションを見に行きました。大きな都市ではないためイルミネーションの規模も大きかったわけではありませんが、とても美しい光景で、心が癒されました。船乗り、イルミネーションを一望しました。このクルージングにはストーリーがあり、向こう岸にいるサンタクロースに会いに行き、クリスマスプレゼントをもらうというものです。実際にプレゼントはもらえないものの、船に乗っている子供の名前を全員呼ぶと

いうサプライズがありました。

別れはつらかったものの、また会える日まで、私は英語力の向上、いここは日本語を話すことを約束し、お互いに頑張ろうといいました。アメリカでの生活もあと半分となりましたが、悔いのないように、計画的に残りの時間を過ごしていきたいと思います。



コールドレイクレイクのイルミネーション